

委員会の動き

○総務産業建設常任委員会

愛媛県久万広域森林組合の特色ある経営を視察

総務産業建設常任委員長 佐藤 徳治

平成26年 2 月24日に久万広域森林組合を視察した。



久万広域森林組合会議室

当組合は、平成10年 4 月 1 日に各森林組合（久万町・面河村・美川村・小田町）が広域合併し、その後平成17年に旧小田町の組合員が脱退している。合併後の組合の経営は苦しく平成17年度の経常利益は約 1 億 5 千 5 百万円の赤字となっている。この苦しい経営の要因は、大規模加工場の無理な計画（無謀な設備投資・見通しのない計画（販売先））等である。

こうした経営背景の下に久万林業活性化プロジェクトを立ち上げて、主伐施業の提案を行い、次代の林業につながる持続可能な地域森林の運営を目指す長期ビジョンを定め、平成17年度以降、年々間伐面積を拡大させつつ、基本理念である「森林資源の現況把握・分析」「集約化による施業効率向上・生産コスト削減」「施業の外注による林業担い手の確保育成」

をしてきた。計画的な施業地の集約化、森林作業道開設事業等により、所有者単独の林業経営では出材が困難であった山林からも搬出間伐が可能となっている。

この結果、山元への収入の向上はもとより、組合の平成21年度の経常利益は、約 6 千180万円と大きく改善をされ、全国でも有数の組合であるといえる。

本町の計画の要である「ゆとりすとカントリーおおとよ」の林業に関する施策の内容として、森林の団地化を推進するとともに、森林組合を中心とする施業団地づくりの長期受託、町内森林の管理の共同化、林道、作業道の整備、併せて担い手の確保対策の推進に関しては、町、大豊町森林組合、県関係機関等との連携を更に密にし、唯一の最大の資源である森林の環境財、経済財両面を早急に具体化した施策を望む。

委員会の動き

○教育民生常任委員会

嶺北広域行政事務組合清掃センター・衛生センターの管理運営を調査

教育民生常任委員長 西村 正尚

平成26年 2 月20日に清掃センターと衛生センターを調査した。



嶺北衛生センター水質調査

清掃センターの業務は、土佐町・本山町の 2 町で構成され、昭和50年に建築された。その後、老朽化が著しく平成 6 年度、平成 7 年度の 2 力年継続事業として、総事業費17億5,704 万 8 千円をもって整備された施設である。

本町は平成13年度から加入しているが、平成24年度の一般廃棄物総搬入量は3,307.1トンで、その内訳は可燃ごみ 2,818.1トン、缶類58.3トン、瓶類165.6トン、粗大ごみ265.1トンである。その内本町の総搬入量は858.2トン（26%）で、可燃ごみ723.3トン（84.3%）、缶類16トン（1.9%）、瓶類48.6トン（5.7%）、粗大ごみ70.3トン（8.1%）の実績である。

この施設は18年を迎え関連機器類の多くが耐用年数を超えているため、性能が低下している中、施設延命のためごみの減量化、歳出削減の努力等を行っており評価するものである。

る。しかし、この施設での処理は限界がきていることから、平成26年度には国の制度を活用し、新たに整備するか、近隣自治体に委託するかについて検討し、結論を出すことになっている。

嶺北地域の豊かな自然を守り清潔で明るく住み良い環境づくりは、地域住民の願いであり、なかでも日常生活から排出される廃棄物の適切な処理は行政の課題である。このため早急な結論に加え、平成25年12月定例会の一般質問で「廃棄物対策の対応」について議論されたところであるが、嶺北地域広域行政事務組合加入町村が一体となって「ごみを作らない」「分別の徹底」や「再利用する」という環境に優しく循環型社会を目指す施策を望む。

衛生センターは、昭和55年度に総事業費 7 億7,449万 5 千円をもって着工し、昭和57年 1 月に竣工、その後、基幹的施設整備を総事業費 9 億4,100万 3 千円をもって平成 9 年 3 月に竣工し、現在に至っている。

平成24年度の総収集量は、972万 7 千310キロリットルであり、本町は274万 8 千50キロリットル（28.3%）である。

この施設も耐用年数を超えているため、メンテナンス費用がかさみ新設を余儀なくされており、今後の整備計画を考慮し、長期財政計画により財源の確保を望む。

編集後記



おおとよ小学校開校式

4 月 4 日、桜の花も今を盛りとばかりに咲きほこり、ウグイスが澄んだ美しい歌をいつまでも聴かせてくれる中、「おおとよ小学校開校式」が、在校生 61 人と来賓多数参加のもとに盛大に行われました。

大杉小学校、大田口小学校、大豊小学校の輝く歴史と伝統は、おおとよ小学校にしっかりと受け継がれ、未来に向け大きく飛躍発展するものと確信いたしました。

本校では、4 月 7 日には 8 人の新入生を迎え、町内の全ての小学生と友達になり、日本一の大杉として名高い、杉の大杉が展望できる素晴らしい環境の中で、健全な社会人の基礎を身につけることができることは誠に喜ばしいことです。

おおとよ小学校の児童には、鶴が力強く大空に舞い上がり、天高く飛翔する姿のように、優しさと強さを持ち、大きく成長してほしいと願っています。

記 都築 正光

広報編集特別委員会

委員長	三谷幸一郎
副委員長	小川智也
委員	前野由和
委員	佐藤徳治
委員	都築正光

【ご意見やご感想は】
大豊町議会事務局

電話 7 2 - 0 4 5 0（代表）まで

議会からのお知らせ

2 月 6 日に佐藤徳治議員が、全国町村議会議長会第65回定期総会において、大豊町議会議員として15年以上在職され、自治功労者として表彰されました。心からお祝いを申し上げます。

